



さわやか ジャーナル



すがすがしい風が吹く住みやすい湖南省になれるよう、
市民の皆さまと共に歩んでまいります。

新議員です



トピックス

チームde議会	P2	6会派が代表質問	P10
12月議会定例会議決結果	P2	10人が一般質問	P13



議長 植中 都

“チームde 議会”

12月議会定例会では、11月に就任された生田市長の所信表明や公約等に関し、6会派の代表質問、また10人の議員の一般質問があり、(P13～P17)白熱した議論が展開されました。
12月12日には、新しく松浦教育長が就任されました。

教育は、社会を編成する要であり、コロナ禍の中で、教育の安全確保と充実は大きな課題です。ウィズコロナの目を離せない時期、本市の教育分野トップの空白が埋められたことに安堵しています。

さて、市行政では、それぞれのまちづくりの分野で目標達成計画をたて、その計画に沿って事業を進めています。

来年度からは、市の最上位計画である第二次総合計画の後期計画(目標年次2025年)をはじめ、障がい者計画(同2026年)第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(同2023年)都市計画マスタープラン(同2025年)等々、重要な計画が更新されます。計画は、学識経験者や市民等から選ばれた委員で構成される審議会や策定委員会の中で検討されます。議会でも、作成進捗の節目ごとに報告を受け、所管の委員会で調査研究に取り組み、意見を述べています。

検討や討議を行うための大まかな考えである「素案」ができれば、市民の方からも意見を頂きます(パブリックコメント)。素案は、図書館や各まちづくりセンター等で閲覧できます。生活に直結する大切な事業計画ですので、機会あるごとに、ぜひ目を通して頂き、ご意見をお寄せください。

重要な上位計画は、議決案件として議会に提案されます。

12月議会定例会議決結果

分類	議案名等	結果
条例	議案第112号 湖南省地域総合センター条例の一部を改正する条例の制定について 令和3年2月8日に住居表示が実施されることに伴い、湖南省柑子袋会館の位置が変更となるため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第113号 湖南省間伐材利用体験施設設置条例を廃止する条例の制定について 湖南省間伐材利用体験施設「湖南省じゅらくの里木工の館」について、利用者数が少ないことや建築より23年が経過し施設修繕費の増大が今後見込まれることから、令和3年3月31日をもって施設の機能を廃止するものとし、条例を廃止するもの。	継続審査
	議案第114号 湖南省道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について 道路法施行令の一部改正を受けて、道路占用料の改定を行うため、所要の改正を行うもの。	◎
補正予算	議案第115号 令和2年度湖南省一般会計補正予算(第9号) 【歳入歳出】歳入歳出それぞれ1234万8千円を減額 【補正後の額】276億3981万4千円	○
	議案第116号 令和2年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ70万円を追加 【補正後の額】5億3424万5千円	◎
	議案第117号 令和2年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ1021万2千円を追加 【補正後の額】9億9885万7千円	◎
	議案第118号 令和2年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ172万3千円を追加 【補正後の額】34億1870万7千円	◎

分類	議案名等	結果
条例	議案第106号 湖南省工場立地法準則条例の制定について 市内への企業の進出や定着を促進することを目的に、工場立地法が規定する工場敷地における緑地面積の基準を緩和するため、条例を制定するもの。	◎
	議案第107号 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 地方税法等の一部を改正する法律(令和2年法律第5号)の施行に伴い、地方税の延滞金の割合の特例に準じて延滞金の割合の特例を定めている市の条例について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第108号 湖南省議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例及び湖南省特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 国における指定職の期末手当の改定に準じて、議会議員および特別職の期末手当の改定を行うため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第109号 湖南省職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定等に準じて、職員の給与改定を行うため、所要の改正を行うもの。	○
	議案第110号 湖南省国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 地方税法施行令の一部改正による個人所得課税の見直しに伴う軽減判定所得基準について、所要の改正を行うもの。	◎
議案第111号 湖南省社会体育施設条例の一部を改正する条例の制定について 河川占用許可を有している野洲川運動公園の一部を県に返還することから、多目的グラウンドが利用できなくなることに伴い、所要の改正を行うもの。	◎	

分類	議案名等	結果
その他	議案第130号 指定管理者の指定について 湖南省菩提寺北学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】特定非営利活動法人みちくさクラブ 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第131号 指定管理者の指定について 湖南省岩根学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】岩根学童保育所運営委員会 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第132号 指定管理者の指定について 湖南省三雲東学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】特定非営利活動法人NPOげんきっ子 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第133号 議決事項の変更について 湖南省湖國十二坊の森の指定管理者の指定について、平成29年12月議会において議決された内容のうち、指定期間を変更することについて、議会の議決を求めるもの。 指定の期間 【変更前】平成30年4月1日から平成33年3月31日まで 【変更後】平成30年4月1日から令和5年3月31日まで	◎
	議案第134号 議決事項の変更について 湖南省じゅらくの里利用体験施設(じゅらくの里の駅、じゅらくの里土の館、じゅらくの里木工の館)の指定管理者の指定について、平成27年12月議会において議決された内容のうち、指定期間を変更することについて、議会の議決を求めるもの。 指定の期間 【変更前】平成28年4月1日から平成33年3月31日まで 【変更後】平成28年4月1日から令和5年3月31日まで	◎
	議案第135号 議決事項の変更について 湖南省魅力発信拠点施設の指定管理者の指定について、平成31年3月議会において議決された内容のうち、指定期間を変更することについて、議会の議決を求めるもの。 指定の期間 【変更前】平成31年4月1日から平成33年3月31日まで 【変更後】平成31年4月1日から令和5年3月31日まで	◎
	議案第136号 旧慣使用権の廃止について 柑子袋字前田112番の土地について、隣地地権者へ売払いを行うため、地方自治法第238条の6の規定により旧慣使用権を廃止するにあたり、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第137号 字の区域および名称の変更について 平成13年度から県営経営体育成基盤整備事業として実施されている甲西南部1地区針工区のは場整備事業に伴う換地処分に必要なため、字の区域および名称について変更を行うもの。	◎
	議案第138号 教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育長の任命について議会の同意を求めるもの。	◎
	意見書第3号 防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書	◎
	意見書第4号 少人数学級の実現を求める意見書	◎
	意見書第5号 日本学術会議会員候補者の任命拒否をした6名を直ちに任命することを求める意見書	●

※◎全会一致で可決・同意 ○賛成多数で可決 ●賛成少数で否決

分類	議案名等	結果
その他	議案第119号 令和2年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計補正予算(第1号) 【歳入歳出】予算総額変更無し 【総額】6941万8千円	◎
	議案第120号 指定管理者の指定について 湖南省共同福祉施設について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】湖南省商工会 【指定の期間】令和3年4月1日から令和6年3月31日まで	◎
	議案第121号 指定管理者の指定について 湖南省石部まちづくりセンターについて、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】石部学区まちづくり協議会 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第122号 指定管理者の指定について 湖南省石部南まちづくりセンターおよび石部南運動場について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】石部南学区まちづくり協議会 【指定の期間】令和3年4月1日から令和10年3月31日まで	◎
	議案第123号 指定管理者の指定について 湖南省立石部コミュニティセンターについて、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】石部学区まちづくり協議会 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第124号 指定管理者の指定について 湖南省社会福祉センターについて、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】社会福祉法人湖南省社会福祉協議会 【指定の期間】令和3年4月1日から令和6年3月31日まで	◎
	議案第125号 指定管理者の指定について 湖南省石部南学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】一般社団法人風の子のいえ 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第126号 指定管理者の指定について 湖南省三雲学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】三雲学童保育所運営委員会 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第127号 指定管理者の指定について 湖南省菩提寺学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】特定非営利活動法人みちくさクラブ 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第128号 指定管理者の指定について 湖南省水戸学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】水戸学童保育所運営委員会 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎
	議案第129号 指定管理者の指定について 湖南省下田学童保育所について、地方自治法第244条の2第6項の規定により指定管理者を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。 【指定管理者】特定非営利活動法人おおぞら 【指定の期間】令和3年4月1日から令和8年3月31日まで	◎

令和2年12月議会定例会 提出案件(賛否)

○：賛成 ●：反対

議案番号	件名	令和会		自民誠心会		みらいの風		無所属の会 市民の力		日本共産党 湖南市議員団		湖南市 公明議員		無党派				
		上野 顕介	森 淳	藤川 みゆき	大島 正秀	菅沼 利紀	加藤 貞一郎	小林 義典	奥村 幹郎	望月 卓	堀田 繁樹	松原 栄樹	赤祖父 裕美	立入 善治	松井 圭子	桑原田 美知子	細川 ゆかり	中土 翔太
意見書第5号	日本学術会議会員候補者の任命拒否をした6名を直ちに任命することを求める意見書	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	●
議案第109号	湖南市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
議案第115号	令和2年度湖南市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○

意見書第3号

防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

現在、世界は異常な気候変動を受け各国各地でその甚大な被害を被っている。わが国でも、豪雨、河川の氾濫、土砂崩落、地震、高潮、暴風・波浪、豪雪など、自然災害の頻発化・激甚化にさらされている。このような甚大な自然災害に事前から備え、国民の生命・財産を守る防災・減災、国土強靱化は、より一層その重要性を増しており、喫緊の課題となっている。

こうした状況を受け、国においては、重要インフラの緊急点検や過去の災害から得られた知見を踏まえ、国土強靱化を加速化・進化させていくことを目的に、「国土強靱化基本計画」

を改訂するとともに、重点化すべきプログラムなどを推進するための「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の更なる延長と拡充を行うこと。

現状では、過去の最大を越える豪雨による河川の氾濫・堤防の決壊、山間部の土砂災害等により多くの尊い命が奪われるなど、犠牲者は後を絶たない。今後起こりうる大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へとつながるよう「防災・減災、国土強靱化」はより一層、十分な予算の安定的かつ継続的な確保が必須である。

よって、国におかれましては、下記の措置を講じられるよう強く要望

する。

1. 令和2年度末期限の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の更なる延長と拡充を行うこと。
2. 地方自治体が国土強靱化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の総額確保を図ること。
3. 災害復旧・災害関連予算の確保や補助対象の拡大を図るとともに、国土強靱化のための財源を安定的に確保するための措置を講ずること。また、その配分に当たっては、社会资本整備の遅れている地方に十分配慮すること。

全員賛成で可決



意見書第4号

少人数学級の実施を求める意見書

コロナ禍の中で、子どもも学校も多くの不安と心配を抱えています。今、新型コロナウイルス感染症防止対策で、学校教育の現場でも身体的距離の確保が重要です。しかし、40人学級の教室では子どもたちの身体的距離がとれず、「密集状態」となっています。これを避けるためには少人数学級にする必要があります。学校は一人一人の子どもとじっくり向き合い、悩みに耳を傾け、個別の指導をすることが大切です。現場からは40人学級でなく少人数学級実現の要望が強く出されています。

令和2年7月3日には、全国知事会・全国市長会・全国町村会は連名で政府に「少人数

編成を可能とする教員の確保」を要望しています。

また、令和2年7月17日に閣議決定された来年度予算編成にあたっては、少人数学級に踏み出す予算措置を実現することが教育関係者の強い要望となっています。こうした状況を踏まえて、強く要請するものです。

1. 安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる少人数学級を速やかに実現するため、必要な措置を講ずること。

全員賛成で可決



意見書第5号

日本学術会議会員候補者の任命拒否をした6名を直ちに任命をすることを求める意見書

2020年10月1日、菅義偉内閣総理大臣は、日本学術会議が推薦した会員候補者105名のうち6名の任命拒否をした。このような行為は、日本学術会議法に違反し、学問の自由を保障した憲法23条にも違反するものである。学問は、真理を発見する営みであるから、学術的立場から時の政府に対して厳しい反対意見を表明することもあり得る。そのため、学問は、しばしば政府による弾圧にさらされてきた。わが国においても、滝川事件や、天皇機関説事件など、政府が学説を公定し、政府の意向に反する研究を弾圧した歴史的経験が

ある。日本国憲法は、このような学問に対する苦い弾圧の歴史等を反省し、人類文化の発展に不可欠な真理探求の自由を確保することの必要性に鑑みて、学問の自由を保障した。

これにより、個々の科学者は、政府の干渉を受けずに学問的研究活動や研究成果の発表をする自由を享受する。日本学術会議は、学問の担い手である科学者が分野横断的に学術研究の成果を持ち寄って学術的議論をし、集約された成果を政府とは独立した立場から政府や社会に還元する組織であり、日本の学術にとって大学と同等の重要性を有する。

今回の任命拒否について、政府は、日本学術会議による推薦者の中から、「総合的・俯瞰的」な観点から任命権

者である内閣総理大臣が法に基づいて任命を行ったとして、任命には政府の裁量があると主張する。

しかし、日本学術会議は、憲法23条による学問の自由が保障される自律的組織であるから、特に強く保護されるべき人事について、政府が実質的に介入することは到底許されない。政府の主張は、学問の自由を保障した憲法23条に違反し、法7条2項の解釈を誤ったものである。よって、任命拒否が更なる学問の自由の侵害へとな

り、日本社会の健全な発展が阻害されることを危惧し、下記事項について強く要望します。

1. 任命拒否をした候補者を直ちに任命すること。

賛成討論

国会審議等で、菅首相は6名の任命拒否の理由を具体的に示すことなく、「総合的・俯瞰的な活動を確保する観点から判断」、「バランヌや多様性を考慮」などと抽象的なものを言いを繰り返す、「事前の調整がなかった」と日本学術会議への責任転嫁まで行いました。

日本学術会議の自律性、独立性を保つことは、多様な角度から真理を追究する学術研究を発展させ、社会全体が科学の成果を享受するために欠かせません。

今回の会員人事への介入は、政府による自由な学術研究の統制と異論を排除する社会をつくり出し、政府見解への忖度を国民にせま

賛成少数で否決

議案第109号

湖南省職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

趣旨

令和2年度における人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定等に準じて、市職員の給与について所定の改定を行う。

概要

- 1. 期末勤勉手当について、支給月数を0.05月分引き下げる。
2. 会計年度任用職員の期末手当について、令和2年度は支給月数を変更せず、令和3年度以降は0.05月分引き下げる。

反対討論

コロナ禍のことで、公務労働者の労苦に配慮し、求められる内需主導型の経済転換にも背を向けるものです。

中高年層の賃上げ抑



賛成多数で可決

制や再任用職員の処遇改善につながる勧告も行われていません。会計年度任用職員は、職務内容にかかわらず、賃金が低水準に抑え込まれています。
菅首相は所信表明で、最低賃金引き上げや同一労働同一賃金の実現を強調しました。そうであれば、賃金・休暇などの処遇改善を行うべきです。同じ仕事なら処遇も同じとするよう、公務職場こそ率先してすすめるべきです。
地方公務員の賃金水準が引き下げられれば、民間労働者の賃金引き下げにも必ず影響すると考え反対とします。

予算常任委員会

付託案件 5件

議案第115号

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を新型コロナウイルスナウイラス感染症対策基金に積み立てることについて

基本的には単年度で使い切るものとして交付されるものですが、複数年にわたって活用する必要があれば、金融支援等であれば、基金に積み立てて活用することができま

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の算出根拠について

それぞれに基本となる単価があり、人口

やその時の感染者数、保健所の有無など様々な複雑な条件を元に算出されます。また新型コロナウイルス感染症拡大防止に効果的な対策であり、実情に合わせたものであれば使途に制限はないとのこと

で、これに基づき担当課で判断し、実施計画を立て、国に承諾を得ています。

アスベスト含有に伴い、宮の森火葬場解体工事費用が増額補正されたことについて

当初は1700万円ほどの経費を見込んでいましたが実施設計段階でアスベストの処理費が掛かることが分かり、総額で4000万円近くになりました。当初の段階でできる限り最初に費用を詰めておく、また今後こつこつたことのないよう、当初の段階で建築士を

通すなどの対応を考えます。

指定管理の期間延長に伴う債務負担行為の算出根拠について

当初予算を参考にしながら各事業者と協議を重ねた結果を加味して判断したものです。

新型コロナウイルス感染症による農業者の負担軽減を目的とした収入保険の保険料一部補助の周知について

日々の業務の中で周知に加え、農業委員会を通じても説明していきます。

賛成多数で可決

議案第116号

県の医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業費補助金の金額は各診療所で金額が異なるのですか。

それぞれの科目ごとに分かれている金額を合算すると一診療所あたり一律百万円にな

ります。

全員賛成で可決

議案第117号

高齢者医療制度の見直し等システム改修は国で議論されている2割負担等も含めたシステム改修ですか。

平成30年度の税制改正による後期高齢者医療電算処理標準システムの仕様変更に伴うものです。

全員賛成で可決

議案第118号

全員賛成で可決

議案第119号

県の医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業費補助金が70万円だが議案第116号の際の補助金は百万円で、何故このように差があるのですか。

それぞれの事業に対して県が定めた上限額が違つからです。

全員賛成で可決

※議案名は、2～3ページを参照してください。

※議案名は、2～3ページを参照してください。

福祉教育 常任委員会

付託案件 1件

議案第111号

野洲川の河川改修工事で、市が河川占用許可を有している野洲川運動公園の一部を県に返還するため、多目的グラウンドの項目を条例から削除すると説明がありました。

主な質疑

問 今後、利用者の駐車場は、甲西大橋の下のみだけか。

答 甲西大橋の下の駐車場の利用となります。今度とも、県と安全面を優先に協議します。

問 市民への周知方法と区長会への説明は。

答 多目的グラウンドとテニスコートの一部は利用停止していて、恒常的に利用されている

た団体には個別に周知している。広報等、様々な情報発信で広く周知していきたい。区長会への説明も検討します。

全員賛成で可決

所管事務調査

(下田学童保育所現地踏査)

保護者会運営で、保護者負担が大きく、学童連絡協議会で一括運営をしていた時代もあったが、地域でのバランスの違いもあり、結局各所運営に戻った。その後、下田学童保育所は、NPO法人化をして今に至るといって経過説明を受けて、施設見学の後、意見交換をしました。

問 職員体制や児童数は。現状の課題は。

答 職員は4名で、その内1名は、現在、産休・育休中で、児童は46名登録されている。職員は交代を含め、4.5人にしたい。安定的に長時間勤務してもらい

たいが、募集をして条件を変えても応募が厳しい状況です。

問 下田小学校の空き教室はあるのか。

答 日枝山手台の開発で児童が増えて、空き教室がないため学童保育所を増築した。

問 外国籍の子どもの預かりで言語の壁はないのか。

答 さくら教室があり、総数の増加により子ども同士の交流の中で、言語が発達して不自由していない。

問 運営方法の考え方の違いはあるが、市内学童保育所がネットワークを組んでやっているのは難しいか。

答 一度は連絡協議会で統一したが分かれた。それからやり取りはしていない。各所代表者会議などで統一できる

ところ、課題解決に繋がる見通しが立てばいいとは思いません。

問 学童協議会の共同

運営を一括できるメリットは何かあるか。

答 運営母体が大きくなると一括で職員の募集を行うため人員確保しやすい。各所の行き来ができ、給与体系が決められる。連絡協議会の事務、会計、交流

会がやりやすい。デメリットは指導員の移動で、働く側も保護者からも不満があった。

学童連絡協議会で、各所代表役員が集まり、運営等についての意見交換をする段取りを行政にして頂きたいとの意見がありました。

引き続き、他の学童保育所の現地踏査を行い実態調査する。課題を抽出し、解決方法を考え、任期中の委員会で提言をしていくことを確認しました。

総務 常任委員会

付託案件 21件

議案第107号

地方税の延滞金の割合の特例に関する規定中の用語が改正されるため、地方税の延滞金の割合の特例に準じて、延滞金の割合の特例を定めている湖南省市介護保険条例等について、所要の改正を行うものと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第110号
地方税法施行令の一部を改正する政令の公布に伴い、国民健康保険税の減額の対象となる世帯の軽減判定所得基準について改正を行ったと説明がありました。

問 関係する対象人数と変動する予算は。

答 今回の条例改正は、

国民健康保険税の軽減措置に、不利益や影響がないように軽減判定基準の見直しを行うものであり、特に税収も変わらないため人数の把握や予算措置は考えていません。

問 この条例改正の対象者は。

答 軽減判定基準に該当している方のみです。
全員賛成で可決
議案第112号
令和3年2月4日に住所表示が変更されることに伴い、柑子袋会館の位置を柑子袋8番地から柑子袋東2丁目6番18号へと改めるものと説明がありました。

全員賛成で可決
議案第120号から
議案第132号「指定管理者の指定について」と
議案第133号から
議案第135号「議決事項の変更について」の審議の前に、指定管理者選定までの事務

手続・指定管理者候補者審査基準・指定管理者候補者選定委員会選定結果報告・指定管理期間延長決定までの事務手続等について説明がありました。

議案第120号

湖南省共同福祉施設について、令和3年3月31日に、指定管理期間の終期を迎えることから、次年度以降も、指定管理者制度により管理していくために、諸手続を進めていきます。コロナ禍のため非公募により湖南省指定管理者候補者選定委員会に審査を依頼し、選定しましたと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第121号

湖南省石部まちづくりセンターが、令和3年3月31日に指定管理期間の終期を迎えます。議案120号と同様に手続を進めていきますと説明がありました。

全員賛成で可決
議案第122号

湖南省石部南まちづくりセンター、湖南省石部南運動場について、令和3年3月31日に、現在の指定管理期間の終期を迎えることから、次年度以降もまちづくり協議会が、指定管理者制度を活用して管理していくに当たり、指定の諸手続を進めていくと説明がありました。

問 湖南省石部南まちづくりセンター及び湖南省石部南運動場の指定管理期間の決め方は。

答 石部南まちづくりセンターの指定管理は、他のまちづくりセンターに先行して、モデル的に指定管理をお願いし、その2年後に他のまちづくりセンターの指定管理を行いました。そのタイムラグを調整するために他のまちづくりセンターよりも2年長くなっています。

全員賛成で可決
議案第123号

湖南省立石部コミュニティセンターが、令和3年3月31日に指定管理期間の終期を迎えます。議案120号と同様に手続を進めていきますと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第124号

社会福祉センターが令和3年3月31日に指定管理期間の終期を迎えます。議案120号と同様に手続を進めていきますと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第125号から議案第132号

については、すべて学童保育所に係る議案になるため、一括にて質疑を行いました。

問 保護者の運営や事務的負担について

答 聞き取りを実施したところ、事務的負担の軽減のために社会保険労務士へ委託をした

り、銀行のシステムの利用や事務員を雇用するなど工夫しており、大きな負担はないと把握しています。運営に関しては、法人や運営委員会等保護者以外の方が代表になっている場合もあり、保護者負担は改善されています。

全員賛成で可決

議案第133号

問 湖南省湖國十二坊の森の指定管理者の指定について期間延長にした理由と、公募しなかった根拠は。

答 基本的には更新ではなく再公募するのが原則であるが、50社程度の事業者に声をかけて調査したところ、コロナ禍で経済回復の先行きが不透明すぎる

と厳しい反応でありました。そのため、公募は厳しいと判断し、期間延長に至りました。

全員賛成で可決

議案第134号

湖南省じゅらくの里

利用体験施設が、令和3年3月31日に指定管理期間の終期を迎えますが、新型コロナウイルス感染症の影響等によって、公募しても応募も限定的で、新しい事業者の応募も見込めないと判断し、期間延長にしましたと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第135号

湖南省魅力発展拠点施設は、議案134号と同様の理由にて期間延長にしましたと説明がありました。

全員賛成で可決

議案第136号

柑子袋区からの要望により隣接地権者に有償譲渡するため、旧慣使用権を廃止すると説明がありました。

問 柑子袋区が村中名義として管理していたため池の現実の実態について

答 現状は、ほ場整備の区域と隣接しており、

埋め立てられて雑種地となっているが、地目自体は「ため池」で、過去に農家の方々が利用していたと確認できたため、旧慣使用権があると判断し、今回手続をいたしました。

問 このような雑種地を売却する場合、入札の手続きは取らなくてよいのか。

答 一般競争入札する場合、不動産鑑定を入れて土地の適正な価格を出す、今回の場合は地元区内での話し合いの結果、要望のあった隣接地権者に有償譲渡することとしました。

全員賛成で可決

議案第137号

平成13年度から、滋賀県が施工している甲西南部1地区針工区のほ場整備事業に伴い、区画形状に合わせて、字の区域及び名称の変更を行うものと説明がありました。

全員賛成で可決

※議案名は、2～3ページを参照してください。

※議案名は、2～3ページを参照してください。

産業経済 常任委員会

付託案件 3件

湖南市間伐材利用体験施設設置条例を廃止する条例は継続審査に

議案第113号

利用人数の減少、老朽化が要因である。との説明がありました。

問 老朽化と示す根拠は。

答 雨モレ、ガラスの破損などです。

問 今後施設を除却するのか。

答 除却はしません。「モリの駅」土の館も含めて、今後の使い方を検討します。



継続審査理由として

現在、市が進めている公共施設総合管理計画個別施設計画との整合

全員賛成で可決

性も図れておらず、また条例廃止後の施設管理や地権者との協議も未確定であることから審査を了することが適当でないため、継続審査とすることに決定しました。

議案第114号

問 県が定めた金額を充当しているのか。

答 分類は土地の評価額と人口規模で算定され、国道・県道・市道と同金額であります。

全員賛成で可決

報告事項2件

国指定天然記念物ウツクシマツ自生地保存活用計画(案)について
大津南部都市計画第6回区域区分見直しについて

内容が膨大な国指定天然記念物ウツクシマツ自生地保存活用計画(案)については、閉会中の調査とします。

甲賀広域行政組合議会

赤祖父 ゆみ

甲賀広域行政組合議会説明会

令和2年12月11日(金)

1. 議会の委任による専決処分報告

令和2年8月30日

(日)甲南消防署の消防ポンプ自動車防火広報を兼ねて地水利調査に出向した際、農道(畦道)を走行中に田んぼに脱輪し、畦道と耕作中の稲を損傷させた。事故に伴う損害賠償経費は4万9628円で保険で支払われました。安全確認の徹底を指摘しました。

その他

衛生センターごみ処理施設基幹的設備工事スケジュールの説明がありました。

甲賀広域行政組合議会臨時会

令和2年12月25日(金)

議案第14号

甲賀広域行政組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について専決処分につき承認を求めるところについて

民間給与との格差を埋めるため期末手当について0.05月分引

き下げ、期末手当を1.275月とするもの
賛成多数で可決

議案第15号

甲賀広域行政組合火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

近年、電気自動車に搭載される電池の大容量化に伴い、自動車等の充電を行う使用実態を規定するもの

全員賛成で可決

議案第16号
令和2年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ201万2千円を減額
全員賛成で可決

令和2年度設備救助工作車II型の披露

様々な災害に備え今回、湖南中央署に配備される事で、同時多発事案に対応可能となります。



代表質問

生田新市政のまちづくりを問う



令和会 ● 上野 顕介 議員

問 市長の考えるまちづくりでは、市内の生活圏について

答 中学校区単位で、市内を大きく分けて4つの生活圏と捉えています。これらの地域で暮らしが成り立つように考えていきます。

問 それぞれの地域で暮らしに直結する子どもの施設や高齢者の施設は公平にありますか。

答 高齢者の施設は夏見の保健センター内に地域包括支援センターがあります。今後生活圏地域ごとの在り方を検討していきます。また、子ども施設は、三雲に児童館、石部、岩根に子育て支援センターがあります。

問 免許返納世帯の増加が急速に進んでいくこともあり、4つの生活圏から市内公共施設などへの交通手段として、デマンド交通が必要ですが、市の考えは、

答 これから高齢者世帯が増えるので限られた財源の中で市民に利用しやすい運行形態となるよう検討していきます。

問 そのためには、地域交通専門の部署も必要ではないですか。

答 地域交通専門の担当職員配置を検討します。

問 地域運営の組織体として区長会とまちづくり協議会を統合する考えがあるのですか。

答 区と各地域まちづくり協議会の連携と情報一元化、まちづくり協議会会長の公的位置づけについて区長会とまちづくり協議会での意見交換もふまえ、地域課題解決のために地域運営組織の役割が重要と考えています。ただし、十分に納得が来ていない部分については、少し時間をもちって考えていきます。

新型コロナ対策が何よりも優先されるべき



日本共産党湖南省議員団 ● 立入 善治 議員

問 新型コロナウイルス感染症について、所信表明では触れられていない理由は、

答 触れなかったことを「言われるなあ」と想像してしまいました。感染予防しながら、サービスを低下させないために行ってきた事業の実施方法の見直し、職員の感染予防に取り組みます。

問 中学卒業までの医療費、給食費無料について

答 中学卒業までの医療費、学校給食の無料化について

答 財源確保が最大の課題、今しばらく時間をいただきたい。

問 天然記念物「ウツクシマツ」の自生地の保護・育成、「マツ保護士」の育成と周辺整備について

答 まず、保全を第一に、「保存・活用計画」を踏まえ検討、一括し

た部署を立ち上げます。マツ保護士の資格が必要とされるなら資格取得に取り組む。予算的な制約もありますが、維持保全活動を行ったうえで検討します。

問 正規職員の増員について

答 令和7年までに現在の435人から10人増員の予定です。

東庁舎周辺整備は

問 東庁舎周辺整備計画についての基本的な考え方について

答 これまでの耐震診断結果を含め業務内容を再検証します。結果により、再度の耐震診断の実施も検討、その際には、公益法人耐震診断判定委員会に判定を依頼します。計画を見直す場合は「官庁施設の総合耐震計画基準」に基づき適正な整備を進めます。

代表質問



所信表明を問う



自民誠心会 ● 菅沼 利紀 議員

問 菅総理の所信で政府は2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を明言したが、本市として取り組めることは。

答 第二次湖南市地域自然エネルギー地域活性化戦略プランに基づき自然エネルギー活用、省エネルギー推進、SDGs 推進について市民の理解を深めていくことが考えられます。

問 所信には新型コロナウイルスの対応がないが、市の方向性は。

答 国や県の動向を注視しながら、関係機関である保健所等と連携していきます。また、感染予防の啓発活動やワクチン接種の事前準備を整えます。

問 新型コロナウイルスの影響により、田舎である魅力が上がり移住定住には絶好の機会であるが、早急に取り組めること

はあるか。

答 早急にはありませんが、本市の特徴をアピールし、行政サービスの向上や観光資源の開発に取り組む必要があります。

問 12項目の公約に対する「明らかな意図」を明確にするとは。

答 子育て政策を優先したいと考えています。

問 市役所の維持管理について指示を行ったとあるがどのような内容であるか。

答 市民から「市役所が良くなったなあ」と言ってもらえる様に、庁舎前のウツクシマツの管理、積年ワックスの除去、庁舎トイレの改善、エレベーターのきしみ対応、1階ホール照明のLED化、庁舎外壁の清掃、庁舎周りの落ち葉清掃、ブラインドの修繕の8点を指示しました。



生田市長の所信を問う！



みらいの風 ● 奥村 幹郎 議員

予算編成への取り組みについて

答 12項目の政策について取り組んでいきたい。しかし、令和3年度の予算編成については、終息の見えない新型コロナウイルス感染症拡大防止と地域の経済対策を最優先に取り組みます。

それぞれの政策の実施時期については、しっかりと見極め取り組んでいきます。

財源の確保について

答 税収の減少だけでなく、人口減少や少子高齢化の進展を見据え市民の皆様・議会の皆様としっかり対話し、選択と集中をもって対応させて頂く必要があります。またいろんな仕組みを利用していきながら進めていきたい。

第二次湖南市総合計画後期基本計画の生田市長の考え方について

答 このまちで生きて、次の時代に渡していくために、まちづくり協議会の位置づけをもう一度意思統一したい。しばらく時間を頂き進めていきます。

産業振興について

答 工場・事業所が多く立地しており地域経済に大きく貢献して頂いています。拡張・新規立地・国内回帰などに対応する用地確保が大きな課題です。市として出来る限りの支援は行っていきます。

観光振興については、初期投資を抑えながら地域に人を、リピーターを呼び込む「新しい価値」を見出していきたい。

その他、命とくらしを守ることについて、文化・教育・子育て支援について、を質問しました。

代表質問



新市長の所信について



無所属の会 市民の力 ● **松原 栄樹** 議員

問 市長の湖南省への想いと理想のまちとは。

答 湖南省の魅力は都市化しすぎず、田舎すぎないことでしょう。それは市民にとって住みよいまちへの発展に多様な可能性を秘めています。私たちは同じ時代に生き、皆がひとつになって、心の豊かさを共有できるまち、それを次世代に引き継ぐためのまちづくりをしたいと思っています。

問 今後の区・自治会組織とまちづくり協議会との関係について

答 今日までの経緯を踏まえ、地域における運営組織の根幹である行政区と地域まちづくり協議会が相互に補完的役割を担うことにより、市民主体のまちづくりが実現できるものと考えます。それぞれの組織の役割を規程により確立することで、持続可能な体制を整えたい。

問 子育て・福祉政策についての財源をどのように考えていますか。

答 福祉医療の中学生までの無料化で約6,300万円増の1億550万円、妊婦健診・産後健診の金額と回数の拡充で650万円増の4,400万円増の一般財源が必要ですが、財政事情も理解しつつ検討します。

問 市役所庁舎そのものをどのような観点から見られていますか。

答 市民が快適に利用できる市民サービス提供事業所であるとともに、災害時には市民の安心安全を守る拠点です。今日まで新庁舎の建設ありきで進んで来たので、今一度時間をいただき、再度耐震診断の結果などに対する精査や分析を行いました。

所信表明について



湖南省公明党議員団 ● **くわはらだ 美知子** 議員

中学生以下の医療費を無償化とすることについて

答 中学生以下の医療費を無料化とすることに取り組みます。子どもの通院に対する医療費の助成について、自己負担を伴う形で実施しますと、毎年約1億4800万円の経常経費が必要となります。うち、就学前までの子どもの医療費に対しては県の助成金が2分の1入ってきますので、市の単独費用としては、毎年約1億550万円を要する見込みです。または、自己負担なしでの助成拡大を行いますと、更に数千万円の市の単独費用が毎年経常的に必要となります。

妊婦検診、産後検診の金額と回数を拡充させることについて

答 妊婦検診、産後検診共に助成回数については、すでに必要回数の助成は実施しており、金額については、妊婦検診は、今年度、助成額を増額したところです。助成金額については、近隣市町の状況などを確認しながら検討していきます。

現在の新庁舎計画は見合わせ、西庁舎周辺整備も含め再検討することについて

答 西庁舎や石部保健センター、石部文化ホール、石部図書館など、様々な機能を持つ施設が集積していることもあり、優先課題のひとつとして考えています。市民の皆様としっかりと対話させていただき、ご意見を伺いながら検討していきます。

一般質問



湖南市活性化へ



みらいの風 ● 望月 卓 議員

問 ウツクシマツ育成に今取り組むことは。

答 現行の3つの担当部署から、専用の窓口を設置し、現地の枯れたシンボルの松の撤去を3月までに行い、現地のゾーン区分けを、他所で育成された松の移植育成ゾーン、現在ある松の育成ゾーンや、発芽育苗ゾーンの設置などを考えています。



市民の思い松は緑に!!

問 市内事業者の育成に入札時に市内事業者の優遇策導入についての見解・方針は。

答 本市の指名業者の選定は、市内事業者の育成や地域経済の活性化を目的として、市内事業者を優先するよう配慮しているところです。

湖南市契約規則に基づき、該当する市内事業者が5者以上あれば、原則、市内事業者のみでの入札を行っています。

令和元年度の建設工事発注は、49件の指名競争入札の内、46件は、市内事業者のみに入札を行いました。今後さらさら市内事業者への受注機会が一層確保できるように具体的な検討を重ねて行きたいと考えています。

問 県では、職員採用に際し、知識と経験を生かし庁内の活性化や効率化を図る面から、採用年齢の上限を45歳までとしています。本市の対応はされていますか。

答 年齢上限はそこまでの設定はありませんが、今後の採用に向けて検討したいと考えています。

出産から終活まで安心して暮らせるまちに!!



湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

終活支援について

問 人が亡くなった後の「死後事務」とは。

答 死亡届の提出、火葬及び埋葬手続き、入院費清算、健康保険や年金手続き、預金通帳の解約など、様々な事務手続きのことで、親族がいなくても、生前から準備が必要です。

問 身寄りのない「おひとりさま」の終活支援について

答 相談支援の中でエンディングノートを配布し、終活を考える機会として提供しています。また「高齢者・障がい者のための無料法律相談」の活用を推進しています。



問 自治会配布の「命のバトン」にエンディングノートの保管場所を記入しては。

答 「命のバトン」の救急医療情報紙に記入は可能で、死後の支援につながります。

災害時の母子保健対策
問 避難所等での妊産婦・乳幼児の支援について

答 要配慮者の特性に応じた配慮として、乳幼児は、ベビーベッドを用意。退行現象、夜泣き、吃音、不眠チエツクなどの症状に留意し、精神的安定が図れるように配慮します。ミルク用の湯、哺乳瓶の清掃、沐浴の手だての確保などに留意。妊産婦は、安静に休息ができるスペースや搾乳、授乳できるスペースを設けるとなっています。

その他、認知症高齢者等個人賠償保険の導入について、「湖南市子ども未来助成金」の期日延長について、を質問しました。



新体制での取り組みについて



自民誠心会 ● 小林 義典 議員

ギガスクール構想が始まることをつけて

問 学力格差について

答 「学力」を読む・書く・計算する・覚えるといった狭い範囲でとらえるならば、個々の能力や環境要因などに依るところが多いので、GIGAスクール構想の実現で学力格差が小さくなるか大きくなるかは一概に言えません。しかしながら、湖南省教育が目指す「学力」とは、人生100年時代を生き抜くために身につけたい力です。

問 ICTリテラシー・スキル(読み書きの能力)不足について

答 令和3年度から、授業でタブレット端末を活用することを目標に、ICT支援員を活用することを考えています。端末機を十分に使いこなせない教員に対して、授業支援・校

務支援・環境整備・校内研修のサポートをします。教員間で情報共有を図り端末機を活用した授業の展開を推進します。

問 若年妊娠について

答 市の家庭児童相談室や保健師と連携しながら対応にあたります。

問 教育現場での性教育について

答 命の大切さや自身自身の体を大事にすることは、学習指導要領に基づき保健体育科での指導に加えて、学級活動道徳科などで指導しています。また、助産師を講師に招き、性教育を実施しています。

事務処理ミスについて

問 公用車の車検切れについて

答 今回の不祥事を重く受け止め、一層の綱紀粛正と事務執行体制の見直し、再発防止に取り組みます。



快適なトイレやEVを 子ども医療費無償化を



令和会 ● 藤川 みゆき 議員

問 庁舎のトイレについて

答 市民サービス提供事業者を意識し、快適に使っていただけるよう今後、適切な管理に努めます。

問 社会福祉センターのトイレについて

答 築39年なので大規模な修繕を慎重に検討する必要があります。

問 老朽化しているまちづくりセンターのトイレについて

答 最小限の機能性を確保できるように検討します。

問 小中学校のトイレについて

答 菩提寺小学校・三雲小学校・日枝中学校のトイレの洋式化を始め、トイレ洋式化事業を継続的に進めます。

問 親水公園利用者が方が総合体育館の屋外トイレを使えませんか。

答 イベント開催時以

外は施錠していましたが、親水公園の開園時間帯に合わせて利用可能とします。そのため修繕を行います。

問 庁舎のエレベーターについて

答 機能的に時代に合わないので今後の庁舎全体の方向性も含めて検討します。

問 目や耳の不自由な方への配慮について

答 今後、対応させていただきます。



一般質問後、直ぐに対応された点字表示。(庁舎のエレベーター内)

問 中学生までの医療費無償化の開始時期は、また段階的に行うのですか。

答 段階的ではない形で必ず行います。協議しますので、今しばらく時間をください。

一般質問



身体の健康は、
幸福な人生を送るための土台



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

問 コロナ禍で、制限による身体の不具合が心配
インフルエンザ予防接種の接種状況と供給体制について



焼却処理費用、CO₂削減、ゴミ捨ての回数など減少

問 生ごみを可燃ごみではなく、堆肥にする段ボールコンポストの取り組みへの考えは。
答 有効な取り組みだが、堆肥の回収等が課題となります。

問 食の安全、学校給食と農政について
問 地産地消や有機農業への考えは。
答 学校給食の食材は、地場産物・国産の使用率を高めます。有機農業は、労力や資材コストなど経営的に厳しく、農業関係機関や市内生産者と意見交換します。

問 接種助成の影響もあり、接種者は大幅増加。供給体制の把握は今後も努めます。
問 子どもたちの中に肥満ではないが、生活習慣病予備軍が増加傾向。予防のため学校健診に血液検査を導入する考えは。
答 保健教育・食育の推進を学校と家庭が連携し今後も取り組みます。

問 勿論重要だが、その成果は表れているか。
答 成果は分からないが、気になる子どもの保護者に精密検査を受診勧奨、食生活の乱れは、保健センターにっなげていきたい。

問 血液検査でわが子が、基準値を超えれば、保護者は家族の食生活や自身の健診にも意識するのではないか。
答 有効であれば、検討していきたい。

問 第二次湖南省総合計画前期計画の検証から
問 地域福祉を進める際の、市民との協働を生かす考え方について
答 本市では「地域包括ケアシステム」を推進してきました。生活支援体制整備事業を社会福祉協議会に委託し、各まちづくりセンターに地域支えあい推進員を専任で配置して進めていきます。まちづくり協議会の今後のあり方については、今一度時間がほしい。



地域福祉の充実！
市民主体のまちづくり



無所属の会 市民の力 ● 赤祖父 ゆみ 議員

問 コロナ禍で、シングルマザーの経済状況は大変厳しいものがあります。子育て支援策として、病児保育支援

問 福祉有償運送サービス事業の支援策は。
答 現在湖南省で2者の登録があります。利用者にも欠かせない生活の一部となっております。令和3年度は予算計上できるように協議します。

問 ふれあい教育相談室では、相談内容も多岐にわたり難しく、4月～11月の巡回相談は147件など増加しています。現在会計年度任用職員4名体制ですが、勤務体制強化が必要ではないですか。
答 室長が室を統括し、指導員が指導にあたり、充足しています。

問 市民主体のまちづくり
石部まちは複合施設となっています。調理場もありません。石部宿の観光拠点等、独自のセンターが必要ではないですか。
答 西庁舎周辺整備計画の中で検討していきます。

問 事業の送りサービスの検討結果は。
答 2事業者同時に体制を整えるのが難しく実施を見送ってききました。改めてニーズを踏まえて検討します。

問 2事業者同時に体制を整えるのが難しく実施を見送ってききました。改めてニーズを踏まえて検討します。

問 ふれあい教育相談室では、相談内容も多岐にわたり難しく、4月～11月の巡回相談は147件など増加しています。現在会計年度任用職員4名体制ですが、勤務体制強化が必要ではないですか。
答 室長が室を統括し、指導員が指導にあたり、充足しています。

問 市民主体のまちづくり
石部まちは複合施設となっています。調理場もありません。石部宿の観光拠点等、独自のセンターが必要ではないですか。
答 西庁舎周辺整備計画の中で検討していきます。



新市長誕生後の市政について



令和会 ● 大島 正秀 議員

問 湖南市にある幼稚園・保育園等22園の現状についての中間移管された保育園・幼稚園の建て替えについて

答 民間移管した6園のうち、非耐震施設の4園の建て替えを順次行つて頂く予定です。

令和3年度に三雲くじら保育園と阿星あかつき保育園の2園を、令和4年度に京進のほいくえんHOPPA湖南水戸の1園を、その後、京進のようちえんHOPPA石部を計画しています。その際、建て替えの設計段階から敷地内での駐車場確保を行うよう調整をして頂く予定です。

問 デマンド交通について、現状及び今後の方向性について

答 デマンド交通については、コミュニティバスが運行されている

路線の中で、平均乗車密度の低い路線を対象にした新たな移動手段として、デマンド交通の導入について検討を行い、利便性の向上と利用促進を図るため、予約制小型乗合自動車運行事業として取り組みを進めているところです。今後は、予約制小型乗合自動車運行事業の実施に向けて、運行形態、運行事業者の選定方法、実施時期等、詳細についての検討を進め、市民の皆様や議会の皆様からご意見をお聞きして実証運行を開始し、利用状況や運行状況を精査・分析し、対応策を講じ、本格運行へと移行できるように取り組んでいきたいと考えています。



コミュニティバス無料乗車券を本人以外も!



令和会 ● 森 すなお 議員

問 私は、広報広聴の場を「ゆうの会」と銘打ち、広報紙などで市民の皆さんに開催をお知らせしています。先日、開催した第53回目の場で、参加された市民の方から、市が本年9月から、満70歳以上の方を対象に申請受付を始めた、コミュニティバス「めぐるくん」の無料乗車券について、「私の分の無料乗車券が妻にも利用できれば助かる。」とのご意見がありました。無料乗車券の利用者制限の緩和措置を早急に講じていただきたいと思います。いかがですか。

答 森議員の発言通り、本人以外も利用できるように利用者制限を緩和すべきだと思いますし、併せて、無料乗車券を市役所まで取りに来なくてもよい仕組みを、自身のことだとの

思いで考えます。

市長の政治スタンスは

問 市民に寄り添い、血の通った政治を行うには、市民の声、議会や議員の発言に耳を傾けることが大切です。

生田市長は、前市長と異なり、議会の各種会議に出席したり、各まちづくり協議会と意見交換したりされていますが、市民、議員に対する市長の姿勢についてお尋ねします。

答 自分と異なる意見を大切にし、情報を共有しながら、より多数での議論の場が必要です。また、人間は、その能力に大差はなく、追い込まれてこそ、その真価が問われるものだと思っておりますが、政策は、皆の助け合いによって進められるものだと信じています。議員の皆さんにも、一緒に考え、一緒に動いてほしいと思います。

一般質問



新市政！これからのまちづくりを問う



無党派 ● 中土 翔太 議員

2年後に閉店するとの報道があった大型商業施設について

問 市の対応は。

答 事業者と接触は開始しています。市としては、民間が新たに時代に合った事業を示すことを期待しています。

問 市の中心に位置する当該地が空くことに対する市の認識は。

答 地理的には中心ですが、現実に商売が成り立たないことから、市の中心地であるという認識ではないです。



▲当該商業施設(中央一丁目)

西庁舎周辺整備について

問 市長は所信表明において、東庁舎より先

に、建築年の古い西庁舎に取り組むと述べられたが。

答 利便性の悪い石部診療所も含め、任期中に西庁舎周辺整備計画をつくりまします。

問 計画の初期からワークシヨップなどで市民が参画できる場合を。

答 現実的な方法で、市民の意見は、それなりに尊重します。

問 整備後、最も利用する現在の子どもたちなど、多様で幅広い住民の声を聞く仕組みは。

答 時代に合わせ、できるだけみなさんの声を聞くようにします。

職員の育成について

問 市長が職員に求める職員像や、人材育成の方法は。

答 市長としては、研鑽や啓発という言葉は大嫌いです。職員は、市長の仕事ぶりを見て、ついてきてください。



自治体間交流・スポーツ振興でまちを元気に



みらいの風 ● 堀田 繁樹 議員

問 コロナ禍の今、自治体間の連携の重要性と、友好都市との交流の現状について

答 北海道比布町とは、平成11年に友好都市盟約を、鳥取県北栄町とは、平成23年に友好交流協定を締結、職員相互交流も平成25年から実施し、関係団体や市民交流も進めています。両町との交流は今後も継続します。

問 近隣市町との連携について

答 甲賀市、栗東市、野洲市・竜王町との間で各協議会を設置して自治体間の活性化や福祉向上を目的に調査研究・連携を広域的に図りながら進めています。

問 災害協定と災害支援について

答 比布町・北栄町や東海道五十三次の20市区町、岐阜県瑞浪市、奈良県王寺町と相互応援協定を締結していま

す。支援実績は、昨年独自に、福島県南相馬市に給水車・物資支援・職員2名を派遣しました。滋賀県要請では、宮城県丸森町へ保健師派遣や、米原市竜巻被害に調査員派遣を行いました。

問 支援実施のあり方について

答 市負担も考慮して協定締結自治体を優先し、支援していきます。

問 スポーツ施設の現状と今後の方向性、市民グラウンドの再生について

答 指定管理者により日常管理しています。スタンドは消防署の指摘で利用休止中。公共施設個別計画で施設の方向性を検討します。

問 スポーツと地域活性化について

答 オリンピックや国民スポーツ大会は、まちの活性化に生かす絶好の機会と考えます。

議 会 日 誌

- [10月]** 1日—産業経済常任委員会
甲賀広域行政組合議会定例会
2日—福祉教育常任委員会
公立甲賀病院組合議会定例会
7日—議会運営委員会
決算常任委員会
8日—議会広報委員会
9日—総務常任委員会
15日—議会広報委員会
26日—産業経済常任委員会
- [11月]** 6日—福祉教育常任委員会
17日—議会運営委員会
18日—公共施設調査特別委員会
25日—議員全員協議会
27日—議会運営委員会
議会広報委員会
30日—議員全員協議会
本会議[定例会(1日目)]
- [12月]** 8日—本会議[定例会(2日目)]
9日—本会議[定例会(3日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
10日—本会議[定例会(4日目)]
11日—予算常任委員会
14日—総務常任委員会
15日—福祉教育常任委員会
産業経済常任委員会
16日—公共施設調査特別委員会
議会改革推進特別委員会
22日—本会議[定例会(5日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
議会広報委員会
24日—議会広報委員会
25日—甲賀広域行政組合臨時会

《議会広報委員会》 感染症予防のため、人との間隔をあけて編集作業をしています。



左から 奥村幹郎委員 桑原田美知子委員 植中 都議長
小林義典委員長 松井圭子副委員長 赤祖父裕美委員
藤川みゆき委員

今月の表紙

新議員

中土 翔太 (4段目一番右)

令和3年3月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 **2月22日(月)** 閉会 **3月23日(火)**

<仮日程>

2月22日(月) ■本会議 提案説明
3月 2日(火) ■本会議 代表質疑質問
3月 3日(水) ■本会議 代表質疑質問
一般質問
3月 4日(木) ■本会議 一般質問
3月 5日(金) ■本会議 議案質疑
3月 8日(月) ●委員会
3月 9日(火) ●委員会
3月10日(水) ●委員会

3月11日(木) ●委員会
3月12日(金) ●委員会
3月15日(月) ●委員会
3月16日(火) ●委員会
3月17日(水) ●委員会
3月18日(木) ●委員会
3月23日(火) ■本会議
委員長報告、
議案質疑

本会議は新型コロナウイルス感染防止対策にご協力いただいた上で、どなたでも傍聴できます。(人数制限有)委員会の傍聴については、開催場所により、出来ない場合もありますので、事前に事務局へお問い合わせください。

◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。



◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は、前もって議事課へご連絡ください。※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、2月下旬に議事課☎0748-71-2347へお問い合わせください。

本会議のインターネット中継を行っています

※過去の本会議や一般質問の動画もご確認いただけます。

湖南省議会

🔍 検索



議会だよりをスマホでチェック

「湖南省議会だより」をより多くの人に見ていただくために、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」に掲載しています。アプリをダウンロードすれば、いつでもどこでも見ることができます。



編集後記

昨年のお正月には今の新型コロナウイルス感染症の状況をだれが予想していたでしょうか。またたく間に、新型コロナウイルスは、全世界に広がり、世界の人々、世界経済をも疲弊・恐怖に陥れておきます。人類が今、力を合わせ対峙すべきは、コロナウイルスであり英知を集め、防疫・予防等を行わなければなりません。さて、市民の皆様、代弁者である湖南省議会広報委員会も、力を合わせ、一丸となって編集に臨みますので宜しくお願いします。広報委員 奥村幹郎